



学習の秋 読書の秋

校長 松永幸二

日頃から、本校の教育活動に各面から御理解・御支援をいただいていますことに感謝申し上げます。

裏面にもありますように、秋季大運動会を実施しましたところ、平日にもかかわらず多くの御来賓や保護者、地域の皆さまにおいでいただきました。非常にありがたく思い、心から感謝申し上げます。一部プログラムを変更しましたが、子どもたちの真剣な頑張りで、感動いっぱいの運動会になりました。どうかこれからも、子どもたちを温かく見守りながら励ましの言葉をかけてくださいますようよろしくお願いいたします。

さて、最近では、肌寒さを感じる日も多くなってきました。鹿児島では秋は非常に短く、あっという間に過ぎてしまう感じがしますが、学校ではこの過ごしやすい時期に学習や読書などを充実させる取組を行ってまいります。学習面では、落ち着いた雰囲気の中、日々の授業を充実させるための工夫や参観授業の実施、また今年度から教科となった道徳の研究授業などを計画しています。読書面では、10月を校内読書月間として読み聞かせ活動や読書感想画の展示、多読賞表彰などを行っていきます。また、図書委員会の子どもたちが主体となって行う読書郵便で、お友だちに図書の紹介をする取組も計画しています。

「学習の秋」「読書の秋」を楽しむことができるよう、それぞれの取組が充実したものになるよう努めていきたいと思えます。

さらに、11月の初めには、鹿児島県全域で一斉に行います「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」がやってきます。本校におきましても、11月5日（月）と6日（火）を自由に学校を参観していただく自由参観日として設定し、多くの保護者や地域の皆さんがそれぞれの都合に合わせて来校していただけるような計画をしているところです。どうか、その際には、御近所のみんと御一緒に学校においでくださり、子どもたちの活動の様子を御覧いただきますようお願いいたします。

じしん

小学1年生の作品

さんかんびのひ / がっこうからかえったら / おかあさんに
「こたえがわかったときは じしんをもって しっかりてをあげなさい」
といわれました
これからは / じしんをもってこたえようとおもいました
せんせい じしんてなんですか

鹿島和夫＝編「1年1組せんせいあのね」より